

製品名: DRP1 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM03709**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ICC/IF,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	腹水

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,ICC/IF 1:50-1:200,FC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 82 kDa; Observed MW: 82 kDa

抗原情報

遺伝子名	DNM1L
別名	DNM1L; DLP1; DRP1; Dynamin-1-like protein; Dnm1p/Vps1p-like protein; DVLP; Dynamin family member proline-rich carboxyl-terminal domain less; Dymple; Dynamin-like protein; Dynamin-like protein 4; Dynamin-like protein IV; HdynIV; Dynamin-rela
遺伝子 ID	10059
SwissProt ID	O00429
免疫原	-

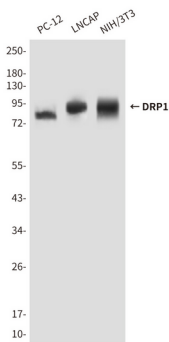
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、GTPaseのダイナミンスーパーファミリーに属します。S. cerevisiaeのタンパク質Dnm1およびVps1を含むダイナミン関連サブファミリーのメンバーは、N末端に3つのGTPaseドメインを有しますが、プレクストリン相同ドメインやプロリンリッチドメインは持ちません。このタンパク質は、ミトコンドリア管を細胞質全体に分布させる役割を果たし、ミトコンドリアの形態を決定づけます。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする3つの選択的スプライシングを受けた転写産物があり、これらの転写産物は選択的にポリアダニル化されます。

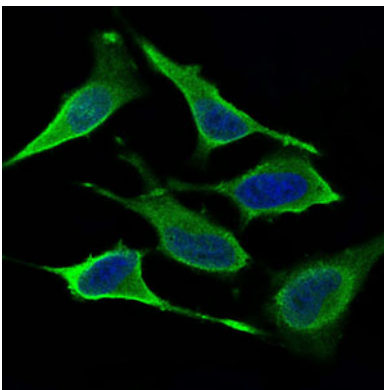
研究分野

神経科学

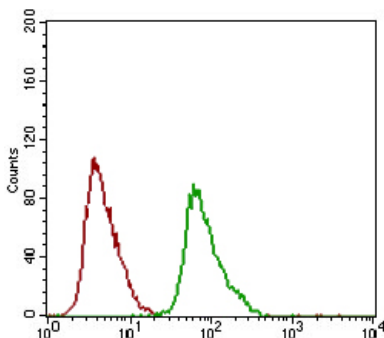
画像データ



DRP1抗体を使用したPC-12、LNCAP、NIH/3T3溶解物中のDRP1のウエスタンブロット分析。



DRP1抗体(緑)を用いたHeLa細胞中のDRP1の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光DNA色素。



DNM1L抗体(緑)とネガティブコントロール(赤)を使用したHEK293細胞のフローサイトメトリー分析。